



第70号

発行日：2022年2月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)
 住所：〒520-0047 大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545 / FAX：077(526)7581
 フォーラムHP：<https://eco-otsu.net>
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net

＜事務局長から＞ 立春を迎え梅のつぼみが膨らみ始めました。次期大津市地球温暖化防止活動推進センター(大津市センター)については、応募し、審査結果を待つのみとなりました。コロナ禍で延期した事業の実施、予算の締めに向けた気の引き締まる日々。おもしろもオミクロン株が急増し、34の都道府県に「まん延防止等重点措置」が発令され、以前にもまして感染防止に努めた活動に取り組まなければなりません。日常生活に配慮したうえで皆様方のご支援・ご協力よろしくようお願い申し上げます。

会員数 144名 (2022年1月末現在)

トピックス

○ 環境セミナー「地球温暖化NOW!」を開催しました

1月15日、ふれあいプラザに公益財団法人 地球環境戦略研究機関サステナビリティ統合センター プログラムディレクターの藤野純一氏をお招きし、ハイブリッド講演会「地球温暖化NOW～みんなで実現しよう脱炭素社会～」を開催し、スタッフを含め24人が会場で、13人がオンラインで聴講されました。



第1部は、温暖化による様々な影響と日本や世界の気候変動政策の動きについてお話いただきました。温暖化による気候変動によって海面上昇や台風・豪雨・山火事等の災害が増加し、存亡の危機にある地域が出始めていることや、パリ協定やIPCCの1.5°C特別報告や6次報告を受け世界各国がCO2排出ゼロ化に向けた政策を次々と打ち出していることなどを昨年開催されたCOP26に参加された経験を交えてお話いただきました。

第2部は、脱炭素化実現のために私たちや地域に求められる役割や行動について、地域の脱炭素社会づくりに深くかかわってこられた経験から、長野県の先進事例を中心にお話いただきました。長野県は最終エネルギー消費7割削減と再エネの3倍以上拡大の目標とシナリオを設定し、部局横断型の「気候危機突破プロジェクト」で実現を加速させています。例えば、建築物環境エネルギー検討制度により建物の初期コストとランニングコストの比較を義務付けることで省エネ住宅普及につなげていることや、小水力普及のネックとなる権利関係調整をワンストップ化する「キャラバン隊」を設けるなどが紹介されました。全国に広まってほしいものです。

○ おおつ市民環境塾「マイクロプラスチックによる環境汚染と私たちの暮らし」を開催

12月11日、ふれあいプラザに京都大学地球環境学堂の田中周平准教授をお招きし、おおつ市民環境塾講座7「マイクロプラスチックによる環境汚染と私たちの暮らし」を開催し、応募47人の中から抽選で選ばれた35人が参加されました。



衣類や容器包装等のプラスチックが環境中に出してしまうと、劣化し砕けてマイクロプラスチックになり、生態系や私たちの生活に影響を与えます。講演では、マイクロプラスチックが広く湖沼や海洋に広がり環境を汚染している実態について、写真やグラフなどを使って説明いただきました。ポイ捨てのプラごみのみが原因ではなく、生活排水にまぎれていたり、身近にある洗顔剤や化粧品などに成分として含まれていたりすること、さらに顕微鏡サイズのものには下水処理で浄化しきれず環境に漏出することなど、驚くような現実が示されました。プラスチックは、その高い性能により私たちの生活の高度化、利便性・快適性向上に大きく貢献し不可欠の存在となっている一方で、それが不用意に環境中に出ると様々な悪影響をもたらします。化石燃料によるエネルギーの利用が地球温暖化による気候変動を招いているように、生活の豊かさを目指した人間の活動が、知らぬ間にじわじわと我が身に降りかかり始めています。エネルギー利用については世界が脱炭素化に向けて舵を切りました。プラスチックの利用(むしろ廃棄)についても同様の取り組みが急がれます。

募集時は定員を大きく超える応募があり、また講演では活発な質問、受講アンケートには多くの方がびっしりとコメントを書き込まれるなど、皆さんの関心の高さが示された講演会でした。

■プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《ビオトーププロジェクト》

春日山公園で護岸整備作業を予定していましたが、昨年12月から園路舗装工事が始まったため、ビオトープへ進入できないので1月の活動を休止しました。

《エネルギープロジェクト》

1月7日、ふれあいプラザに関西電力送配電株式会社をお招きし、関電グループの「ゼロカーボンビジョン2050」をお聞きする勉強会を開催し10人が参加しました。需要家の脱炭素化促進、発電・送配電時の脱炭素化と水素社会づくりの3つを柱とした取り組み内容を説明していただきました。



会費の納入について

2022年度会費（個人正会員の場合2,000円）は、下記①②のいずれかの方法により納入をお願いします。
 ①直接事務局に持参する
 ②指定金融機関に振り込む
 滋賀銀行本店営業部 店番110 普通預金503208
 （振込み手数料は納入者のご負担ください）
 過年度会費未納の方は必ず3月末までに納入ください。
 未納が続くと退会扱いとなります。

ワークショップ・講演会 参加者募集

下記参加ご希望の方は、郵便番号・住所、氏名(ふりがな)、電話番号を大津市地球温暖化防止活動推進センターまで

✉ info@otsu.ondanka.net ☎ 077-526-754

CO₂ 排出46%削減 意見交換会

「COP26を受けて、CO₂ 排出46%削減がグローバル目標に」をテーマに、目標の達成に向けて、市民が実施すべき取り組み等について、具体的に考える意見交換会を開催します。

●日時 2022年2月19日(土) 14:00~16:00

●会場 ふれあいプラザ5F 中会議室(定員20人)

生ごみ堆肥化研修会

生ごみは微生物の働きで有用な肥料になります。生ごみ堆肥について、作物の養分摂取メカニズム、有用性や注意点を植物学、土壌学の見地から、土壌医でもあるご専門の先生のお話をうかがいます。

●講師 龍谷大学農学部資源生物科学科
 農場専門技術助手・土壌医 吉村大輔 博士

●日時 2022年2月26日(土) 14:00~16:00

●会場 ふれあいプラザ5F 大会議室(定員20人)

■これからのフォーラム活動

※COVID-19の感染状況により変更になることがあります。

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
子どもが遊べる川づくり	2月16日(水) 13:30	大津市センター//会議
生ごみリサイクル	2月22日(火) 9:00	市民活動センター//EMポカシづくり
	2月26日(土) 14:00	ふれあいプラザ//生ごみ堆肥化研修会
ビオトープづくり	2月20日(日) 9:00	北大路どろんことーぶ//池の護岸整備作業
	3月13日(日) 9:00	春日山ビオトープ//ビオトープ会議(年度計画)
里山保全	2月5日(土) 10:00	春日山公園//定例会
	2月21日(月) 10:00	春日山公園//定例会
	3月5日(土) 10:00	春日山公園//定例会
	3月22日(火) 10:00	春日山公園//定例会
エネルギー	2月1日(火) 10:00	大津市センター//定例会議、脱炭素小冊子検討会
	2月27日(土) 14:00	和邇図書館//出前講座
	3月1日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム・事業部		
おおつ市民環境塾実行チーム	2月5日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座4「湖国・近江の森と里と湖」
	3月9日(水) 10:00	大津市センター//会議
おおつエコフェスタ実行チーム	2月7日(月) 10:00	大津市センター//会議
全国ネット補助金事業実行チーム	2月1日(火) 13:30	大津市センター//責任者会議
	3月1日(火) 13:30	大津市センター//責任者会議
エコライフデー運営支援チーム	2月25日(金) 19:30	瀬田公民館//結果報告会
里湖づくり事業実行チーム	2月9日(水) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター・湖岸//湖底耕耘
	2月16日(水) 15:30	琵琶湖環境科学研究センター//里湖づくり協議会
	3月1日(火) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター・湖岸//湖底耕耘

*大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）